

# 第4章

## ■この章でおこなうこと

ADSL モデムを使用して発生する現象とその原因、対策方法について説明します。

## 困ったときは

### 4.1 ADSL モデムのインストールで困ったとき

- ADSL モデムのインストール画面が表示されない ..... 34 ページへ
- ADSL モデムのアイコンに！マークがつく ..... 35 ページへ
- インターネットに接続できない ..... 35 ページへ
- 「不明なデバイスがハブのポートの限界を超えました」と表示される ..... 37 ページへ
- ADSL モデムのドライバを削除したい ..... 37 ページへ
- デスクトップ上の「IGM-Connect」アイコンをダブルクリックしても、「ユーザ名」「パスワード」の入力画面が表示されない ..... 38 ページへ

### 4.2 スプリッタ使用時に困ったとき

- 電話がかからない ..... 39 ページへ
- スプリッタを使わずに電話回線を分岐する、分岐コネクタを使いたい ..... 39 ページへ

### 4.3 インターネット接続時に困ったとき

- パソコンを強制終了（異常終了）した後、インターネットに接続できなくなった ..... 40 ページへ

### 4.4 ストリーミング再生時に困ったとき

- 約 500kbps 以上の速度が出ない ..... 41 ページへ

### 4.5 通信時に困ったとき

- 約 20 分程度無通信状態にしておくと勝手に切断されてしまう ..... 43 ページへ

## 4.1 ADSL モデムのインストールで困ったとき

### ■ ADSL モデムのインストール画面が表示されない

下記の手順をおこなって USB ポートが正常に動作していることが確認できたにも関わらず、ADSL モデムを取り付けてもインストール画面が表示されません。

・「第2章 ADSL 回線に接続する」の「USB ポートの確認」(P15)

原因①： USB ケーブルがモデムおよびパソコンの USB ポートに確実に差し込まれていません。または、逆向きに差し込まれています。

対策①： USB ケーブルのコネクタの形と向きを確認し、USB ポートを確実に差し込んでください。

原因②： モデムのドライバのインストールに失敗しています。

対策②： モデムのドライバを削除し、インストールし直してください。

#### 《モデムのドライバを再インストールする》

ドライバの再インストールの手順を説明します。

**△注意** 作業の前に、USB ケーブルがモデムおよびパソコンの USB ポートに確実に挿入されていることを確認してください。

1 「ADSL モデムのドライバを削除したい」(P37) を参照して、ドライバを削除します。

2 ADSL モデムの USB ケーブルを取り外します。

3 お使いの Windows に応じて以下を参照して、USB ポートが正常に動作しているか確認してください。

「第2章 ADSL 回線に接続する」の「USB ポートの確認」(P15)

4 ADSL モデムのドライバをインストールします。

「第3章 モデムでインターネットに接続する」の「**Step 3** ADSL モデムのドライバをインストールする」(P23) 参照

## ■ ADSL モデムのアイコンに！マークがつく

以下の手順をおこなった場合に、モデムのアイコンに！マークが表示されます。


- ・「第3章 モデムでインターネットに接続する」の「**Step 4** ADSL モデムが正常に動作しているか確認する」(P28)

対策： 「ADSL モデムのインストール画面が表示されない」(P34) を参照してください。

## ■ インターネットに接続できない

ADSL モデムは、正常にインストールできたが、インターネットに接続できない。

対策： 以下の手順でループバックテストをおこなってください。

- 1 タスクバーに登録された「IGM-U8000AC ユーティリティアイコン 」をダブルクリックしてモニタ画面を表示します。

- 2  「リンク状態」が点灯していることを確認します。

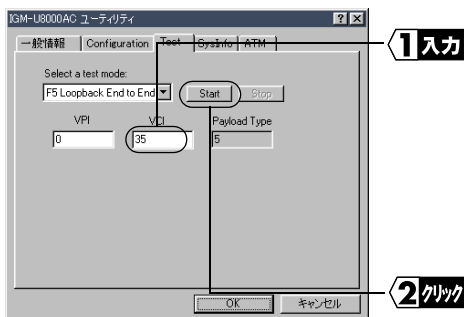
次に、この画面がアクティブな状態で、[Ctrl] + [F1] キーを押します。

- 3 「リンク状態」が点灯しない場合は、再度 ADSL 回線－ADSL モデム－パソコンの接続を確認してください。また、再度プロバイダの伝送方式 (Annex A または Annex C) や接続方式 (PPPoA や PPPoE など) を確認して、ドライバの再インストールをおこなってください。

- 3  「Test」タブをクリックします。

4 「F5 Loopback End to End」を選択します。

5 下記のように「VCI」の値を入力して、[Start] をクリックします。  
フレッツ ADSL、eAccess、J-DSL 等の一般 ADSL 業者の場合：32  
ACCA ネットワークス、Yahoo!BB の場合：35



6 「ATM」タブをクリックします。



増加している場合は、以下の対策をおこなってください。

- 手順2の「リンク状態」が点灯しているのに、PPP 認証に失敗する場合は、ユーザー名やパスワードの入力間違いの可能性があります。プロバイダから送られてくる資料を確認して、再度ユーザー名とパスワードを入力してください。

増加しない場合は、以下の対策をおこなってください。

- ADSL 回線—スプリッター—ADSL モデム間の配線を再度確認してください。
- 手順2の「リンク状態」が点灯していない場合は、再度プロバイダの伝送方式 (Annex A または Annex C) や接続方式 (PPPoA や PPPoE など) を確認して、ドライバの再インストールをおこなってください。
- 「Test」タブの画面で、再度 [Start] をクリックしても増加しない場合は、ADSL モデムと ADSL 業者との間で、なんらかの障害が生じている可能性があります。ADSL 業者でメンテナンス等おこなっていないかどうか、問い合わせてください。

## ■ 「不明なデバイスがハブのポートの限界を超えました」と表示される

原因： ADSL モデムが USB ハブに接続されています。

対策： パソコンの USB ポートに直接 ADSL モデムを接続してください。

## ■ ADSL モデムのドライバを削除したい

**△注意** 作業の前に、USB ケーブルが ADSL モデムおよびパソコンの USB ポートに確実に挿入されていることを確認してください。

**□メモ** WindowsXP/2000 をお使いの方は、アドミニストレータ権限を持ったログイン名 (Administrator 等) でログインして、次の操作をおこないます。

1 [スタート] - [プログラム] - [BUFFALO IGM-U8000AC Modem] - [Configure] を選択します。

2 [コントロールパネル] 内の [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

3 「アンインストール」をクリックします。

4 「はい」をクリックします。

5 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。

4

困ったときは

**■ デスクトップ上の「IGM-Connect」アイコンをダブルクリックしても、「ユーザ名」「パスワード」の入力画面が表示されない**

原因： 正常にインストールされていません。

対策： 「ADSL モデムのドライバを削除したい」(P37) の手順でドライバを削除した後、再度ドライバをインストールしてください。

※ 上記の手順でも改善されない場合は、インストール終了後に「今すぐ再起動しますか？」と表示されたときに「いいえ」をクリックした後、[スタート] - [Windows の終了] から再起動してみてください。

## 4.2 スプリッタ使用時に困ったとき

### ■ 電話がかからない

対策： 電話機やFAXが、スプリッタのPHONEポートに接続されているか確認してください。

また、壁のモジュラジャックとスプリッタのLINEポートが、モジュラケーブルで接続されているか確認してください。

**△注意** スプリッタは、保安器に直接接続してください。保安器とスプリッタの間に分配器等が入ると、電話機等にノイズが入ることがあります。詳しくは、P18の注意を参照してください。

### ■ スプリッタを使わずに電話回線を分岐する、分岐コネクタを使いたい

対策： スプリッタには、通話用の低周波とデータ通信用の高周波を分離する回路が内蔵されています。分岐コネクタにはこのような回路が内蔵されていないため、スプリッタの代用にはなりません。

## 4.3 インターネット接続時に困ったとき

### ■ パソコンを強制終了（異常終了）した後、インターネットに接続できなくなった

対策： 5～20分程度たってから、再度接続してみてください。

※ 待ち時間はADSL回線提供者によって異なります。



## 4.4 ストリーミング再生時に困ったとき

### ■ 約 500kbps 以上の速度が出ない

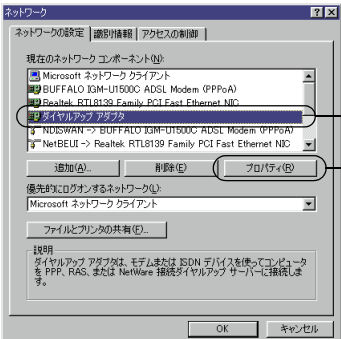
**△注意** この作業は WindowsMe/98 の場合にのみ適用されます。

**原因：** デフォルトのダイヤルアップ設定では、パケットサイズが 576 バイトを超えるパケットは、プロバイダ側の接続サーバで分割されます。高速なストリーミングなどの連続した大量データの転送をするには、パケットサイズを大きくした方が効率的なため、576 バイトを超えるパケットで連続して転送しようとし、このとき、パケットが必要以上に分割され、効率が落ちるためにパフォーマンスが低下することがあります。

**対策：** 以下の手順で、設定を変更してください。

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択します。
- 2 [コントロールパネル] 内の [ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。

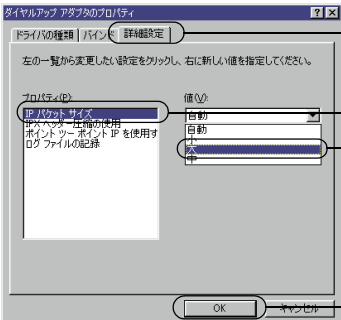
3



**1 選択** 「ダイヤルアップ アダプタ」を選択します。

**2 クリック** [プロパティ] をクリックします。

4



**1 クリック** 「詳細設定」タブをクリックします。

**2 選択** 「IP パケット サイズ」を選択します。

**3 選択** 「値」を「大」に設定します。

**4 クリック** [OK] をクリックします。

- 5 「ネットワーク」ウィンドウの [OK] をクリックして、ウィンドウを閉じます。
- 6 「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックします。

## 4.5 通信時に困ったとき

### ■ 約 20 分程度無通信状態にしておく勝手に切断されてしまう

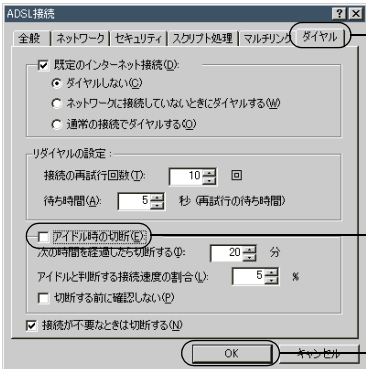
**△注意** この作業は WindowsMe の場合にのみ適用されます。

**原因：** 通常ダイヤルアップの設定では、通信速度が 5%以下 (1.5Mbps のサービスの場合、76.8kbps) の状態が 20 分間続くと回線を切断する設定になっています。従って、無通信状態が 20 分間続くと回線が切断されます。

**対策：** 以下の手順で、設定を変更してください。

- 1 [スタート] - [設定] - [ダイヤルアップ ネットワーク] を選択します。
- 2 [ダイヤルアップ ネットワーク] 内の [IGM-Connect] アイコンにマウスのカーソルを合わせ、右ボタンをクリックして、「プロパティ」をクリックします。

- 3  **1 選択** 「ダイヤル」タブを選択します。



- 2 クリック** [アイドル時の切断] のチェックを外します。

- 3 クリック** [OK] のチェックを外します。

## 4

困ったときは

# MEMO